熊本県自動車販売店協会
創立70周年記念誌

平成20年 **平**成29年 年の歩み







自販連倫理綱領

われわれ自動車販売事業者は、企業責任を認識し、ここに業務遂 行上の指針とする倫理綱領を定める。

- 一、諸法令を遵守し、相互信頼のもとに公正な競争を 行うとともに、「良き企業市民」として広く社会 に貢献すること。
- 一、適切な商品、サービス及び正しい情報を提供することにより、ユーザーの信頼と満足を獲得すること。
- 一、交通安全及び環境問題に対しては、自主的、積極的 に取り組むこと。
- 一、従業員の人格・個性を尊重し、安全で働きやすい 職場環境を整え、ゆとりと豊かさの実現に努める こと。
- 一、経営トップは、この綱領の実現が自らの役割である ことを認識し、率先垂範の上、関係者に周知徹底 すること。



70周年記念誌発刊にあたって

熊本県自動車販売店協会 会長 斑 縄 義 昭

この度、熊本県自動車販売店協会は創立70周年を迎えることができました。

皆さまご案内の通り、2年前の平成28年(2016)4月、前震・本震という経験のない大地 震が熊本を襲いました。

各販売店の社屋も大きな被害を受け、熊本県全体としてはいまだ復興のさなかであります。このような中、創立70周年を迎えることができましたのも、当協会を受け継いで来られた歴代の会長をはじめ、会員各社、関係団体の皆様の絶大なご支援の賜物と、心から厚く御礼申し上げます。また、先だって開催された記念式典に際しましては、ご来賓の方々をはじめ多くの皆様にご臨席いただくとともに、激励のお言葉を頂戴し熊本県自動車販売店協会の役割と責任の重さを感じております。

熊本県自動車販売店協会は昭和23年(1948) 4月に全国では3番目に(最初は静岡 続いて、大阪)設立され、日本の自動車産業の発展と共に成長してきました。当時の自動車業界は車両をはじめガソリン・バッテリー・タイヤなどすべてが配給制度の時代だったと聞いています。昭和30年(1955)頃の熊本県自動車保有台数は(乗用・貨物・二輪)約3万台、平成30年(2018)2月現在では、140万台、約60年間で47倍となり、地域に数台しかなかった時代から今は1人1台の時代となりました。

さて、この10年間で協会が更なる充実と発展のために取り組んだ事業について記します。

通常の新車・中古車登録業務をはじめ、平成25年(2013) 1月から新規車検持ち込み検査業務を開始、証紙販売を同年4月から、車庫申請代行業務を平成26年(2014) 3月から開始し、会員販売店の業務効率向上のお手伝いをしています。

更に社会貢献活動としては、熊本地震復興のため新車・中古車部会によるキャンペーンの売上金の一部を熊本城復旧義援金として既に3回贈呈致しました。盲導犬育成支援、熊本城マラソンへの車両提供、今年から2019年熊本開催の女子ハンドボール世界大会への車両提供も行っており、これからも地域への社会貢献活動を充実継続して行きたいと考えています。

これからの国内は、少子高齢化の進展と本格的な人口減少、若い世代のクルマ離れなどで、 新車販売台数においても従来のような成長を期待する事は厳しくなる事が予想されます。これ からは、経営基盤の強化と顧客満足度の向上を図り、今まで以上にお客様から信頼される販売 店を目指して、交通事故防止、環境問題、税制問題、更にワンストップサービスの導入を積極 的に取り組み、業務高効率化による人材不足の解消を図って参ります。今後とも関係各位の皆 様方には、なお一段のご指導、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



祝 辞

一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 会長 **小 関 道** →

熊本県自動車販売店協会が創立70周年を迎えられ、ここに「熊本県自動車販売店協会創立70周年記念誌」が発刊されるに当たりまして、心からお慶びを申し上げます。

振り返りますと、昭和23年4月、戦後混乱が続く中、将来、自動車産業が我が国の基幹産業となり、本格的車社会の到来をいち早く予見され、業界の健全発展のため全国に先駆けて貴協会が設立されましたことは、金津 諒初代会長を始めとした関係各位の先見性、洞察力の賜物と申せましょう。

以来、歴代会長を中心として貴協会役員、会員各位が結束され、相互信頼の下にモータリゼーションの進展に伴う数多くの課題に取り組まれ、今日の繁栄を築いてこられましたことに、心から敬意を表します。

この間、昭和39年8月には全国に先駆けて自販連熊本県支部を設立され、今日に至るまで当会の運営に多大なるご支援、ご協力をいただいておりますことに対し、改めて厚く御礼申し上げます。

また、県内の自動車普及も目覚しく、現在、保有台数は約140万台(平成29年末現在)となり、貴協会におかれましても会員会社が20社と熊本県実業界の中枢として発展してこられました。

平成28年4月に発生した「熊本地震」では、不幸にも自動車会館がほぼ全壊し、建て替えを 余儀なくされましたが、その後いち早く会館再建にご尽力されましたことは、まさに会長以下 会員各位の復興にかける並々ならぬ意欲と団結力の表れであり、心より敬服いたしているとこ ろであります。

今後、HV、EV、FCV、自動運転車など次世代環境対応車が急速に普及していく中で、ディーラーの役割は益々高まっていくものと考えられます。顧客満足度の一層の向上とお客様との絆の強化を図り、バリューチェーン事業を軸に着実に経営の進化・発展を目指していくことが何よりも重要と考えております。

目下の重要な課題の1つであります税制につきましては、これまで長きにわたる皆さまのご協力に対し感謝申し上げますとともに、予てからの業界の悲願である車体課税の抜本的見直しの実現に向け、引き続きご協力の程を改めてお願い申し上げます。

自動車販売業界の厳しい市場環境に対応していくためには、設立以来培ってこられました会員相互の信頼関係を一層強化し、あらゆる環境の変化にも耐え得る、強固な経営基盤の確立を目指して邁進されていかれることを心からご期待申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展と会員各位のご繁栄を祈念し、祝辞とさせていただきます。



熊本県自動車販売店協会70年記念祝辞

九州運輸局熊本運輸支局 支局長 松野完治

熊本県自動車販売店協会が創立70周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協会は、戦後間もない昭和23年4月自動車をとりまく環境が困難な時期に会員数3社により設立されました。以来70年間にわたり日本経済の成長、自動車社会の発展とともに会員数も賛助会員、特別会員含め34社に増加し、歴代会長を中心に会員の団結のもと業界の健全な発展やセーフティーアドバイザー制度の充実など子供や高齢者など交通弱者に対する交通安全事業、消費者保護事業への取り組みに尽力されてきましたことに深く敬意を表する次第であります。

自動車を取り巻くこれまでの10年を振り返りますと、平成20年9月のリーマンショック後の世界的経済不況や平成23年3月の東日本大震災、そして平成28年4月の熊本地震など自動車販売に影を投げかける事態がございました。熊本地震においては、協会の事務所、販売店各社も大きな被害を受けましたが、懸命に復旧に取り組まれ、その後の復興需要により登録自動車の販売が増加し、登録自動車の保有車両数が減少から増加に転じるなど特徴的な変化がございました。

このような状況の中、熊本県の平成30年3月末の自動車保有車両数は約135万台となっておりますが、近年は新車販売に占める軽自動車の割合が高くなっており、保有車両に占めるその割合も平成12年3月末には35%だったものが平成30年3月末では49%と増加し、自動車の保有構造が大きく変化しております。

また、今後の10年を見つめますと、自動車業界には大きく3つの波が押し寄せようとしております。第1に自動車の動力源がエンジン(化石燃料)からモーター(電池)へと変革するEV 化の波、第2にICT利活用による車の完全自動運転の波、第3に若者の車離れやカーシェアの普及など自動車の所有と使用の変革の波です。一説によると、「当分の間はガソリン車が主役であるが、2020年代以降はEV車の普及が本格的するのではないか。」、「自動車が『100年に一度』と言われる大変革期を迎える中、何が正解で、何をすれば勝ち組なのか、見極めが難しい中で経営を強いられる。」とも言われており、自動車メーカーのみならず自動車販売店も変革の波に適応した経営や組織のモデルチェンジが求められようとしています。

このような中、熊本県においては、ICT利活用社会の実現に向け、この70周年の節目の年に平成30年7月より自動車登録手続ワンストップサービスがスタートします。このサービスは、自動車登録手続きの簡素化に貢献するものと思いますので、協会と会員各社一体となり継続検査を含め自動車登録手続ワンストップサービス利用推進の取組みをお願いするところであります。

終わりに、貴協会が様々な課題を克服され自動車販売業界の更なる発展に向けて業務運営の一層の充実と、貴協会並びに会員の皆様の今後益々のご発展を祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。



創立70周年を祝して

熊本県警察本部交通部長

古 庄 幸 男

熊本県自動車販売店協会の創立70周年を心からお祝い申し上げます。

貴協会には、平素から交通警察はもとより警察業務の各般にわたり、格別の御理解と御協力をいただいているところであり、衷心より御礼申し上げます。

さて、この70年を振り返りますと、戦後の混乱からの復興、その後の高度経済成長、バブル 崩壊等まさに激動の時代でした。この激動の中、我が国は、世界有数の経済大国に成長しまし たが、これを支えてきたのが自動車産業であります。

自動車産業は、その後、2008年のリーマンショックや2011年の東日本大震災、県内においても2016年の熊本地震の影響により厳しい時期もありましたが、高い国際競争力と柔軟性によりこれらの難局を乗り越えられ、現在も広大な裾野産業と雇用の面において地域産業を支えている、まさに日本経済のリーディング産業であります。

その一方で、自動車保有台数の増加とともに、交通事故死者数は、全国では昭和45年に16,765人、本県では昭和48年に265人と過去最高を記録するなど、車社会の発展は、交通事故死者の激増、加えまして交通公害の発生等負の局面をもたらし、交通の安全と円滑及び道路の交通に起因する障害の防止への取組みが重要な課題となっていました。

このような中、貴協会におかれましては、交通安全の確保と快適な交通環境の実現を図ることを目的として設置されました交通安全協議会を中心に、会員の交通事故防止とユーザー等に対する効果的な交通安全啓発活動を推進されるなど、様々な活動を展開され、自動車業界としての責任を十分に果たされているところであり、その御労苦に対しまして、改めて敬意を表する次第であります。

そのような皆様の御努力もありまして、昨年の全国における交通事故死者数は3,694人と、 警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最少となりました。

また、発生件数、死傷者数につきましては、いずれも、前年と比較して減少しております。 県内の死者数は、73人で前年より6人多い結果となりましたが、ピーク時の3分の1以下にま で減少したところであります。

しかしながら、いまなお多くの尊い命が交通事故で失われていることに変わりはなく、交通 事故死者数の約6割を65歳以上の高齢者が占めるなど、超高齢社会を反映した傾向が顕著と なっておりますし、飲酒運転やあおり運転など悪質・危険な行為が、未だ後を絶たない状況に あります。

県警といたしましては、今後も皆様方の御協力をいただきながら、高齢者対策をはじめとした総合的な交通事故防止対策に全力で取り組んでまいります。

貴協会におかれましては、電気自動車やハイブリッド車、自動ブレーキなどの先進安全技術を搭載した自動車の普及啓発に御協力いただきますとともに、「自動車ディーラー交通安全の集い」をはじめ、セーフティーアドバイザーによる交通安全教育や、街頭における広報啓発活動など、各種交通安全活動を一層強力に推進していただきますよう、お願い申し上げます。

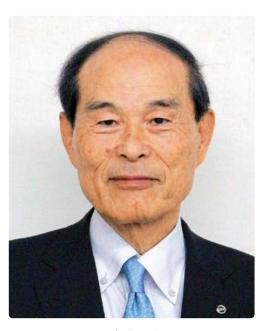
終わりに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御健勝を祈念いたしまして、祝辞といたします。



会 長與縄 義昭



副 会 長 **齊藤 直信**



副 会 長 坂田 **信治**



理 事 **梅﨑 輝也**



理 事 **井上雄一朗**



理事池永成正



 理
 事

 亀田
 文雄



理 **西 治三朗**



理 事高田 宏之



監事豊永 深志



監 事椎葉 正博



専務理事 川畑 幸広

創立70周年記念式典

2018.6.14(木)

【記念講演会】



講演者 岸博幸氏 講演内容「政治と経済の問題点を斬る」











與縄会長挨拶



九州運輸局熊本運輸支局 松野支局長挨拶



熊本県警察本部 古庄交通部長挨拶



齊藤副会長挨拶

70周年記念式典







































──目次≫

70周年記念誌発刊にあたって	• • • • • •	• • • • • •	• • • • • •	• • • • • • •	 2
熊本県自動車販売店協会 会長	與	縄	義	昭	
祝辞					 3
一般社団法人日本自動車販売協会連合会 会長	小	関	眞	_	
九州運輸局熊本運輸支局 支局長	松	野	完	治	
熊本県警察本部交通部長	古	庄	幸	男	
現役員					 6
創立70周年記念式典			• • • • • •		 8
10年のあゆみ					
10年間の業界の概要			• • • • • •		 14
新車部会			• • • • • •		 16
中古車部会			• • • • • •		 18
サービス部会			• • • • • •		 19
総務部会					 20
業務部会					 22
交通部会					 22
大型部会					 23
輸入車部会					 23
部会担当理事					 24
代表者懇親ゴルフ大会と代表者懇親旅行					 25
地域社会とともに					 27
資料編					
歴代会長					 32
組織と構成					 33
協会役員					 34
叙位・叙勲・褒章・大臣表彰					 36
熊本運輸支局 歴代支局長					 37
過去10年間の新車登録台数の推移					 38
会員名簿					 40
会員会社紹介					 42
熊本地震					 54
新社屋完成の歩み					 55

10年のあゆみ

(平成20年~平成29年)

10年のあゆみ(平成20年~平成29年)

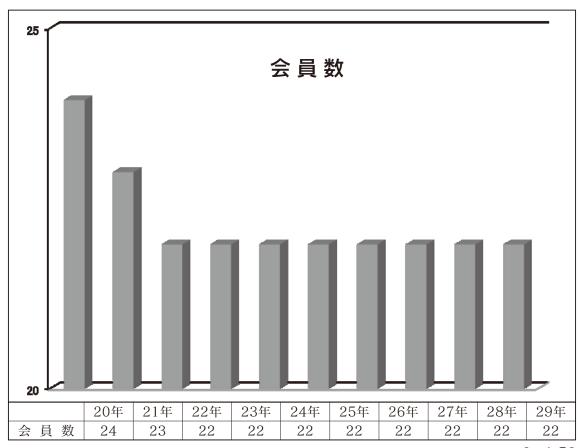
10年間の業界の概要

昭和23年に3社で設立された協会は、創立30周年の昭和53年には、会員数31社になり、創立40周年の昭和63年には、36社、拠点数も290余りを数えましたが、その後創立50周年の平成9年では3社減の33社、平成20年では、24社となり、そしてここ10年で22社に減少しました。登録台数も平成2年の66,800台(全国5,977,500台)をピークに平成10年49,400台、平成15年43,800台、平成20年35,200台に以降は、少子化及び若者の車離れなどの影響もあり減少傾向にあります。

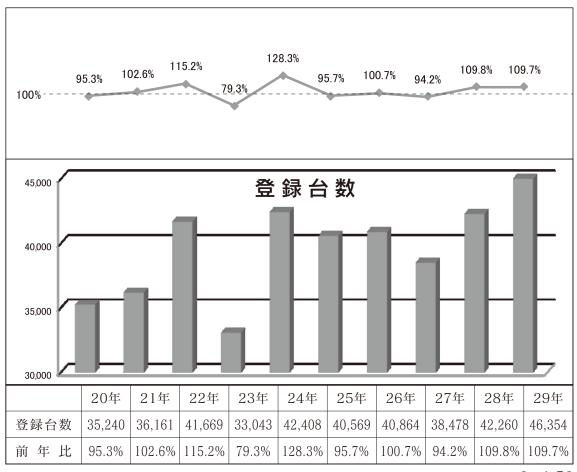
販売店協会70周年を迎えるに当たり、協会の運営に当たられました、初代会長として、金津 諒会長、2代目齊藤智惣会長、3代目與縄董会長、4代目梅﨑輝也会長、5代目木村純久会長 が務められ、平成18年2月より6代目として就任されました、與縄義昭会長は、7期目を迎え ています。

登録台数が平成20年以降の連続割れがここ10年自動車業界は厳しい状況が続いています。 その間社会変革、ガバナンスをはじめ、コンプライアンス、交通安全、環境問題、そして地域 社会への貢献には真摯に取り組んでまいりました。交通安全への取組として、平成3年より 「交通安全の集い」を秋の全国交通安全週間前に開催し、熊本県県警交通課、九州運輸局熊本 運輸支局協賛により開催している。また、交通安全協議会から毎年盲導犬協会に寄付を行い、 平成27年貸与している。クルマ業界と関係が深い、地球環境取り組みとして、環境マイスター 研修を平成23年より取組みして今年で8回目迎え、各会員ディーラーの拠点長を中心に342名 が環境マイスターとして活動している。また、時代のニーズを反映した内容の5項目は、企業 責任を認識した業務遂行上の指針を掲げます。

70周年を迎えた今日の自動車業界は、平成30年秋の世界的な景気後退、不況下で効果経験したことのない危機的状況にありますが、この時期こそ少しでも業界のお役に立つようにお手伝いするのが協会の使命だと思います。



【図表①】



[図表②]

代表者会議の開催

熊本県における自動車販売業界の真の健全な発展を目指し、節度ある競争はしながらも、系列などの垣根を越えて、親睦を深めながら、共同して諸課題に立ち向かっていくことを主眼に 熊本県自動車販売店協会のメインの会合として、各種の代表者会議を開催してきた。

ここ数年は、各部会の活動報告も課題とした代表者例会を主体とした会議を、3団体合同定 例も含めると、ほぼ毎月実施をしている。





新車部会

新車部会では、大命題である粗利益率の向上の為、販売正常化に努め、粗利の実態調査、諸 費用の事前徴収率、新規保険付保率の調査を毎月実施し、集計結果を各会員へフィードバック し、適正化と改善を図ってきた。

併せて、会員における規約遵守の促進を図るため公正取引協議会の委託を受け、新車価格調 査委員会による「新車価格表示」調査を実施。

また、適正な価格等の表示を目的に、平成15年より開始した新聞広告及び折り込みチラシの 調査も現在まで継続している。

加えて経営の効率化を目指す目的で登録の平準化を促進するため「優秀販社表彰制度」を新たに設け月内業務の平準化を促している。

地球温暖化対策は自動車関連事業者の責務と位置づけ平成23年より環境マイスター研修を開始、受研者は「環境マイスター」としてユーザーに環境保護の必要性を低公害車の販売促進という形で訴え環境保全に貢献すべく活動中である。

また、平成28年熊本地震により大きな被害を受けた熊本城、阿蘇神社へ新車販売イベントの売り上げの一部を復興支援金として寄付するなど郷土の復興に尽力した。









※新車販売イベントの売上の一部を、復興支援金として熊本県と熊本市へ寄付

新車部会研修

開催日	開催場所	研修内容	参加人数
平成22年11月19日(金)	自動車会館 1·2号会議室	自販連自動車相談 ブロック研修会	31名
平成23年8月25日(木)	自動車会館	第1期	55名
~26日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成24年4月5日(木)	自動車会館	第2期	49名
~6日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成24年8月2日(木)	自動車会館	第3期	40名
~3日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成24年12月13日(木)	鹿児島東急イン	自販連自動車相談 ブロック研修会	14名
平成25年5月23日(木)	自動車会館	第4期	50名
~24日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成25年12月19日(木)	全日空ホテルニュースカイ	自販連自動車相談 ブロック研修会	41名
平成27年5月28日(木)	自動車会館 1·2号会議室	第1回環境マイスター フォローアップ研修	64名
平成27年8月6日(木)	自動車会館	第5期	41名
~7日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成28年8月4日(木)	自動車会館	第6期	29名
~5日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成29年5月11日(木)	自動車会館 1·2号会議室	環境マイスター フォローアップ研修	30名
平成29年8月3日(木)	自動車会館	第7期	29名
~4日(金)	1·2号会議室	環境マイスター研修	
平成29年11月17日(金)	ANAクラウンプラザ ホテル熊本ニュースカイ	自販連自動車 ブロック研修会	25名









中古車部会

中古車部会は、「保証の有無」「定期点検整備実施状況」「修復歴の有無」「走行距離の不当表示」「価格表示」等の諸問題に対し、新車ディーラーの"安心と信頼"を掲げ規約遵守の立場で諸活動を展開してきた。

平成28年4月に発生した熊本地震により会場の手配が付かず秋の販売イベントは中止となったが、翌年春開催イベントに於いてはサービス部会と連携し来場者に対しタイヤ無料点検を実施した。

熊本地震後は県外より大手中古車販売店が多数出店し競争はより激化しているが、会員販売店は手を取り合い"地元熊本の新車ディーラー"として更なるユーザーの信頼を勝ち取るべく 邁進している。

平成20年からの主なイベント ビッグ中古車フェスティバル

平成3年、協会として最初の一体的な活動として企画され、毎年1回開催されて来たが、平成15年より春、秋年2回開催となったが、平成21年、22年は春1回、以降は年2回開催となった。(平成28年秋は熊本地震の影響により会場が確保できず中止)

また、中古車専業者との明確な販売姿勢と相違点アピールの為、新車試乗車を目玉とした展示会を実施してきた。

さらに、会員間でのスクランブル販売を実施し、ユーザーのニーズに対し柔軟に対応している。 平成20年以降の実施概要は次の通りである。

	開催日	出展社	展示台数	成約台数	来場者数
第23回	平成20年3月8.9日	15社	674台	197台	2,116名
第24回	平成20年10月18・19日	14社	648台	171台	2,845名
第25回	平成21年3月7·8日	14社	649台	219台	3,703名
第26回	平成22年3月13·14日	14社	636台	204台	3,516名
第27回	平成23年3月12·13日	13社	593台	190台	1,914名
第28回	平成23年11月12·13日	13社	581台	181台	2,286名
第29回	平成24年3月10·11日	13社	601台	247台	3,049名
第30回	平成24年10月13·14日	17社	592台	216台	4,039名
第31回	平成25年3月9·10日	16社	593台	286台	3,976名
第32回	平成25年10月26·27日	16社	618台	235台	3,528名
第33回	平成26年3月15·16日	15社	609台	337台	3,298名
第34回	平成26年10月11·12日	16社	651台	199台	2,953名
第35回	平成27年3月14·15日	15社	637台	302台	2,808名
第36回	平成27年10月24·25日	16社	648台	246台	4,120名
第37回	平成28年3月19·20日	17社	628台	299台	3,810名
第38回	平成29年3月11·12日	16社	629台	352台	5,159名
第39回	平成29年10月21·22日	15社	616台	223台	2,637名





サービス部会

サービス部会はコンプライアンスの遵守、コスト削減、人員確保の問題を中心に協議してきた。 コンプライアンスに関しては保安基準適合証の不備を無くすため事務局にて不備件数を集計 し、各社サービス部長へ結果をフィードバックし問題点の洗い出しに努めた。

一部会員に於いては同系列の販売店でクロスチェックを実施、チェック体制の強化を図った。 コスト削減に於いては、車検代車のガソリン満タン返しをユーザーへお願いするステッカー を作成し代替車両に添付、理解を求めた。

さらに、車検費用の法定費用即時回収率を集計し法定費用の即時回収率アップを目指し、議 論を重ねた。

さらに、運営委員会に於いては近年主流となっている来店型店舗のモデルとして各会員の新 規店舗見学会を実施、お互いの経営効率改善に向けて協力した。

平成28年4月に発生した熊本地震では会員販社社屋も多数被災し営業に大きな制限を受ける会員販社もあったが、そのような中、来店客に対し全会員による無料の点検サービスを実施した。 熊本地震に於いては本震後も余震が頻発し車内での生活を強いられる県民が非常に多かった ため、クルマの重要性と日頃の点検整備の必要性を改めて感じることになった。

人員の確保については、総務部会と連携し、インターンシップの積極的な受け入れ、工業高校就職担当教諭との連絡会を実施するなど、将来より厳しくなると予想される自動車検査員確保に向けて会員全体で取り組んでいる。











■サービス部会は、総務部会と連携し高等学校就職担当者へのサービス技術講習会を開催している。





■サービス部会では、新店舗、リニューアル店舗のサービス工場を視察し会員全体のサービス工場の効率化に取り組んでいる。

自動車まつりへの参加

自動車整備振興会の会員である当協会では、平成11年より整備振興会主催で開催されている「自動車まつり」にサービス部会会員が参加、「マイカー点検教室」「無料点検コーナー」を担当し、実施している。





総務部会

着実に成長を続け、我が国の基幹産業として確固たる地位を築いた自動車産業において自動車販売業界のさらなる地位向上のために魅力ある職場づくり、労働環境の改善を目指し活動した。

また、昨今社会的問題となっている個人情報の漏えい問題、長時間労働や各種ハラスメント 問題について管理責任者を対象とした研修会を実施し、各問題への正しい理解、対応策を学ん できた。

さらに業界全体の問題でもある整備士の確保についても総務部会一丸となり議論してきた。 平成17年4月1日に施行された個人情報保護法については毎月情報漏えいの事例や漏えいを 防ぐポイントなど自販連本部からの情報を会員宛に発信している。

平成20年に施行された改正パートタイム労働法、平成22年施行の改正労働基準法、平成25年4月老齢厚生年金の報酬比率部分の支給開始年齢の引き上げ開始に伴う労働基準法施行規則改正、同じく平成25年4月、障害者雇用促進法の改正が施行、平成28年1月には社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)が開始された。

労働基準法、及びその他の法改正に対応すべく年に1~2回労務管理者を対象とした研修会 を開催している。

講師には、熊本労働局、社会保険労務士を迎え研修会後には質疑応答の時間をとり会員一丸となり改正法への理解、順守に向けて取り組んでいる。

今後、コンプライアンスに関する社会の目はより厳しくなることが予想されるため法令順守の精神をさらに徹底してゆく必要がある。

また、現在会員全体が抱える問題として自動車整備士の確保についても専門学校との連携強化、平成29年度からはインターンシップの積極的な受け入れ、工業高校就職担当教諭との連絡会開催、普通高校からの採用を視野に入れるなど、人員確保に向けた活動を継続中である。

平成20年からの主な参加研修会 総務部会研修会

開催日	開催場所	研修内容	参加人数
平成20年10月16日(木)	宮崎観光ホテル	自販連・自動車、ブロック研修会	7名
平成21年10月20日(火)	ハイアット・リージェンシー博多	下請法に関する研修会	17名
平成21年10月30日(金)	自動車会館会議室	労働法改正研修会	46名
平成22年 7月29日(木)	自動車会館会議室	労務管理研修会	24名
平成22年11月19日(金)	自動車会館会議室	自販連・自動車相談、ブロック研修会	31名
平成23年12月 9日(金)	自動車会館会議室	労務研修会	27名
平成24年 9月 7日(金)	自動車会館会議室	労働法改正研修会	23名
平成24年12月13日(木)	鹿児島東急イン	自販連・自動車、ブロック研修会	14名
平成24年12月21日(金)	ハイアット・リージェンシー博多	労働法改正研修会	9名
平成25年 8月29日(木)	自動車会館会議室	労務研修会	24名
平成26年 9月11日(木)	自動車会館会議室	労務研修会	28名
平成26年12月 8日(月)	ホテルニューオータニ	労務研修会II	22名
平成27年 8月20日(木)	ホテル熊本テルサ	労務研修会	28名
平成27年11月19日(木)	ホテル熊本テルサ	マイナンバー制度研修会	41名
平成27年12月14日(月)	ホテルニューオータニ	労務研修会	25名
平成28年12月 5日(月)	ホテルニュースカイ	労務研修会	26名
平成29年 2月10日(金)	ホテルニュースカイ	労務研修会	29名
平成29年11月17日(金)	ホテルニュースカイ	自販連・自動車相談、ブロック研修会	31名





親睦ボウリング大会

会員販売店の交流、親睦を深める場として平成8年11月13日に第1回目が26社104名の参加でスタート。(当時会員数34社)

現在会員数は22社となったが、参加会員に支えられ現在に至る。 第13回以降の実施概要は次の通りである。

	開催 日	開催場所	参加会員·人数
第13回	平成20年11月21日(金)	マスターズボウル熊本	18社 72名
第14回	平成21年11月27日(金)	マスターズボウル熊本	18社 76名
第15回	平成22年11月12日(金)	マスターズボウル熊本	18社 80名
第16回	平成23年11月25日(金)	マスターズボウル熊本	17社 63名
第17回	平成24年11月 9日(金)	マスターズボウル熊本	15社 64名
第18回	平成25年11月 8日(金)	マスターズボウル熊本	16社 57名
第19回	平成26年11月 6日(木)	センターボウル	15社 54名
第20回	平成27年11月20日(金)	スポルト熊本	16社 57名
第21回	平成28年11月18日(金)	スポルト熊本	17社 56名
第22回	平成29年11月17日(金)	ラウンドワン	22社 66名









業務部会

活動の中心は登録の平準化、コンプライアンスの遵守と社内教育の徹底などを目標に推進してきた。

熊本県に於いては平成30年7月より開始されるワンストップサービスの開始に向け準備中である。

また、検査ラインの受検代行業務や担当営業の登録書類持込制限等、効率化に向けた取り組みを行った。

平成20~29年度登録業務平準化状況

	下旬比率	月末4日間比率
平成20年度	60.9%	46.5%
平成21年度	58.7%	46.0%
平成22年度	54.7%	38.5%
平成23年度	59.8%	43.4%
平成24年度	57.3%	39.8%
平成25年度	62.8%	44.3%
平成26年度	59.6%	43.2%
平成27年度	59.3%	53.5%
平成28年度	57.4%	40.4%
平成29年度	58.7%	39.9%

■業務部会では、新車登録・車検継続のOSS申請に取り組んでいる。また、月末登録平準化と月末4日間の登録平準化の効率化に向かって登録書類完備率を実施し登録申請のスピードアップを図っている。

交通部会

熊本県内の新車販売ディーラーとして交通事故数の抑制は自らに課せられた義務であるという考えのもと、熊本県警交通部、熊本運輸支局のご協力を得ながら県内で起こる交通事故件数、傾向、不正改造の危険性などを会員販社へ発信している。

近年の交通事故状況は件数、負傷者、死亡者ともに減少傾向にある。

平成24年には21年ぶりに事故件数が1万件を下回り、平成26年には負傷者が1万人を下回った。

さらに平成28年には死亡者が64年ぶりに70名を下回り、平成29年には事故件数が64年ぶりに6000件を下回った。





大型部会

大型店代表者相互の信頼を深める目的で、月に一度、各社営業責任者を交え販売正常化問題 をはじめ不正改造問題、長時間労働問題、登録業務の平準化等をテーマに会合を開いている。

また、不正改造車入庫拒否や、諸費用の値引き、支払いについての改善事項や各社による具体的な持ち寄り議題、さらに業界全体の問題でもあるサービススタッフの確保について他部会と連携を取りつつ協議している。

平成20年より熊本県整備振興会が主催する第9回「自動車まつり」に参加、大型車コーナーを設け大型車の安全性確保に向けた取り組みをアピールし、現在においても自動車まつりの一役を担っている。

輸入車部会

平成23年に輸入自動車販売会員によって立ち上げられた輸入車部会は、営業責任者会議・サービス責任者会議・代表者会議を開催し、共通の問題点や対策を協議、コミュニケーションをとることにより公正な競争が行われるよう活動をしている。

平成23年には「第1回輸入車インポートフェア」と銘打ち合同で販売イベントを開催し輸入車の魅力をアピールした。

現在は「IMPORT CAR CHALLENGE」として毎年1回継続的に開催している。

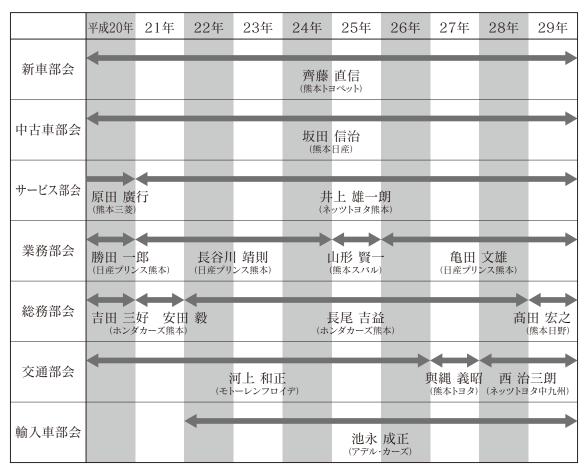








部会担当理事



大型部会 大型部会は部会長

平成20年12月31日現在 **直崎 富雄** (三菱ふそうトラック・バス) 平成21年12月31日現在 **吉村 睦雄** (三菱ふそうトラック・バス) 平成22年12月31日現在 **早田 幹雄** (熊本日野自動車)

平成23年12月31日現在 前川 保憲 (いすゞ自動車九州)
平成24年12月31日現在 伊藤 勝広 (UDトラックスジャパン)
平成25年12月31日現在 伊藤 勝広 (UDトラックスジャパン)
平成26年12月31日現在 高田 宏之 (能本日野自動車)

平成26年12月31日現在 **高田 宏之** (熊本日野自動車) 平成27年12月31日現在 **高田 宏之** (熊本日野自動車)

平成28年12月31日現在 **松崎 孝美** (三菱ふそうトラック・バス) 平成29年12月31日現在 **松崎 孝美** (三菱ふそうトラック・バス)

代表者懇親ゴルフ大会と代表者懇親旅行

販売秩序の正常化と会員各社の繁栄を目的として活動する熊本県自動車販売店協会は、経営者間の意思疎通と親睦を図るため、昭和45年から海外研修旅行を、昭和56年から代表者懇親ゴルフ大会を実施している。

懇親ゴルフ大会は年2~4回開催し、平成20年10月には第58回を数えた。

年 度	回数	日程	場所	参加人員
平成20年	第56回	4/15	熊本中央カントリークラブ	19名
"	第57回	6/ 3	阿蘇東急ゴルフクラブ	10名
"	第58回	10/10	熊本空港カントリークラブ	9名
平成22年	第59回	8/ 3	熊本阿蘇カントリークラブ	16名
"	第60回	11/11	阿蘇クラウンゴルフ倶楽部	9名
平成23年	第61回	8/18	阿蘇東急ゴルフクラブ	16名
"	第62回	10/25	南阿蘇カントリークラブ	8名
平成24年	第63回	4/17	阿蘇東急ゴルフクラブ	11名
"	第64回	6/ 5	城南カントリークラブ	9名
"	第65回	11/15	八代ゴルフ倶楽部	7名
平成25年	第66回	4/16	くまもと中央カントリークラブ	8名
"	第67回	6/ 4	城南カントリークラブ	7名
"	第68回	11/14	玉名カントリークラブ	9名
平成26年	第69回	4/ 7	阿蘇東急ゴルフクラブ	12名
"	第70回	6/12	九州ゴルフ小岱山コース	11名
"	第71回	11/22	溝辺カントリークラブ	8名
平成27年	第72回	6/ 2	くまもと中央カントリークラブ	11名
"	第73回	8/ 5	阿蘇東急ゴルフ倶楽部	11名
"	第74回	11/14	城島高原ゴルフクラブ	10名
平成28年	第75回	6/ 9	くまもと中央カントリークラブ	8名
"	第76回	10/12	くまもと城南カントリークラブ	10名
"	第77回	10/28	武雄・嬉野カントリークラブ	8名
平成29年	第78回	4/25	あつまるレークカントリークラブ	9名
"	第79回	6/29	くまもと中央カントリークラブ	9名
"	第80回	11/10	いぶすきゴルフクラブ	8名
"	第81回	11/15	くまもと中央カントリークラブ	4名

代表者懇親旅行は、昭和45年3月の大阪万国博覧会を第1回に、翌年から原則として海外研修旅行を年1回実施している。ただし、平成12年、14年については、諸般の事情により中止になり、その後は毎年実施された。

年 度	日程	期間	参加人員	行 先
平成20年	2/ 9 ~ 2/12	4日間	18名	香港・マカオ
平成21年	$6/21 \sim 6/23$	3日間	18名	北海道
平成22年	$6/19 \sim 6/22$	4日間	15名	ハノイ
平成23年	$5/17 \sim 5/20$	3日間	19名	北陸·金沢
平成24年	$2/11 \sim 2/15$	5日間	17名	ビンタン島
平成25年	5/13 ~ 5/15	3日間	20名	立山·黒部
平成26年	$2/7 \sim 2/11$	5日間	17名	バリ島
平成27年	$5/24 \sim 5/26$	3日間	31名	富士·箱根
平成28年	$2/15 \sim 2/20$	6日間	17名	プーケット・バンコク
平成29年	5/16 ~ 5/18	3日間	20名	伊勢·志摩·京都













熊本県自動車販売店交通安全協議会

交通安全協議会は平成3年9月30日「会員がクルマ社会に重要な担い手であることを自覚し、会員における交通事故防止と、ユーザー等に対する効果的な交通安全啓蒙活動を推進し、 交通安全の確保と快適な交通安全環境の実現を図る」ことを目的として、熊本県自動車販売店協会が設立した。

熊本県自動車販売店交通安全協議会を主軸として全国春・秋の交通安全運動、年末年始の輸送等に関する安全総点検実施等への事故防止運動に参加、推進を図るとともに協議会運営委員会を開催。開催毎に、熊本運輸支局、熊本県警察本部交通部より参加頂き、交通安全に係るご指導ならびに情報提供を頂き、会員販売店と連携して交通安全運動の推進を図った。

①「自動車ディーラー交通安全の集い」

平成3年以降、毎年9月に実施される秋の全国交通安全運動期間中に、会員販売店代表者他、(例年220~250名参加)による"自動車ディーラー交通安全の集い"を実施、会員の交通安全への認識を高めるとともに、優良運転者表彰、記念講演を実施して、交通事故の撲滅を願い大会宣言を行った。

尚、交通安全の集い"では重点取組事項を掲げ、交通安全啓蒙活動を推進している。 重点取組項目

- 1「シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」
- 2 「高齢者の交通事故防止」
- 3「薄暮時の前照灯早めの点灯の実施」
- 4「不正改造車の防止・不正改造車の排除」
- 5 「携帯電話の運転中の使用禁止」
- 6「飲酒運転撲滅運動の啓蒙活動の実施」

自動車ディーラー交通安全の集い実施状況

	開催日·場所	内 容
第18回大会	平成20年9月19日(金)	日本赤十字社熊本健康管理センター 名誉所長 小山 和作 様
	熊本全日空ホテルニュースカイ	演題 『今こそ本気で考える"健康づくり"』
第19回大会	平成21年9月17日(木)	熊本県サッカー協会 会長
	グランメッセ熊本	井 薫 様 演題 『変わる・変える』
第20回大会	平成22年9月16日(木)	熊本県警察本部 本部長
	グランメッセ熊本	中尾 克彦 様 演題 『車社会と高齢化社会の調和を目指して』
第21回大会	平成23年9月15日(木)	特定非営利活動法人ITSジャパン 会長
	グランメッセ熊本	渡邉 浩之 様 演題 『限りなき安心・安全の追及』
第22回大会	平成24年9月13日(木)	陸上自衛隊第8師団 師団長
	熊本全日空ホテルニュースカイ	松尾 幸弘 様 演題 『日本防衛の最前線師団第8師団の活動
第23回大会	平成25年9月19日(木)	熊本赤十字病院 救急部長
	熊本全日空ホテルニュースカイ	奥本 克己 様 演題 『熊本型へリ救急搬送体制の概要』
第24回大会	平成26年9月22日(月)	熊本バスケットボール株式会社 代表取締役
	ANAクラウンプラザホテル 熊本ニュースカイ	湯之上 聡 様 演題 『熊本の新しい夢創り・人創り・環境創り』

地域社会とともに

	開催日·場所	内容
第25回大会	平成27年9月18日(金) ホテル熊本テルサ	盲導犬貸与式 「盲導犬被貸与者座談会と盲導犬デモンストレーション」
第26回大会	平成28年9月16日(金) ホテル熊本テルサ	熊本放送 報道制作局 アナウンス部 木村 和也 様 演題 『再起可能~言葉で繋ぐ心の絆』
第27回大会	平成29年9月15日(金) ホテル熊本テルサ	陸上自衛隊第8師団 師団長 吉田 秀圭 様 演題 『時代の大転換期における我が国の安全保障』
第28回大会	平成30年9月14日(金) ホテル熊本テルサ	一般社団法人次世代自動車振興センター 荻野 法一 様 演題 『次世代自動車の最新動向と今後の展望』

②新入社員交通安全教育講習会

平成4年から毎年会員販売店の新入社員を対象に熊本運輸支局の専門官、熊本県警察本部 交通企画課より講師を招へいし交通安全教育講習会を実施。交通安全の大切さ、自動車の不 正改造の危険性を教育している。

③新聞広告

平成4年以降、会員販売店が出稿する新聞広告に交通安全協議会が選定した交通安全スローガンのロゴを作成し掲載している。

④セーフティアドバイザー普及の取り組み

セーフティアドバイザーとは、自販連など4団体で構成する「交通安全対策推進協議会中 央連合会」が警察庁の協力を得て発足した制度である。

毎年、5月~7月に熊本県警、IAFの協力を得てセーフティアドバイザー講習を実施。 受講者にはセーフティアドバイザーの委嘱状を交付、それぞれの会社内、または自動車 ユーザーに対し講習で得た知識を伝えるなど、交通安全啓蒙活動の一翼を担っている。

⑤優良運転者の表彰

交通安全の集い時に優良運転者に対し、熊本県警察本部交通部長と熊本県自動車販売店交通安全協議会会長の連名で表彰を行っている。

対象は20年無事故無違反者、30年無事故無違反者で、交通安全の集い内でそれぞれの代表者に対し交通安全協議会会長より表彰状と記念品を手渡している。

年 度	受賞数	主な社名と人数
平成20年	39名	熊本トヨタ3名. 熊本トヨペット11名. トヨタカローラ熊本3名. ネッツトヨタ熊本2名. 日産プリンス熊本2名. 熊本三菱2名. 熊本日産3名. 熊本ダイハツ8名. ホンダカーズ肥後2名. 熊本日野3名
平成21年	73名	熊本トヨタ6名. 熊本トヨペット3名. トヨタカローラ熊本1名. 熊本日産3名. 日産プリンス熊本4名. 熊本三菱3名. 熊本ダイハツ14名. ホンダカーズ熊本35名. 熊本日野2名. マツダ自動車2名

年 度	受賞数	主な社名と人数			
平成22年	62名	熊本トヨタ6名. 熊本トヨペット8名. トヨタカローラ熊本株式会社2名. ネッツトヨタ熊本4名. ネッツトヨタ中九州3名. 熊本日産4名. 日産プリンス熊本12名. 熊本三菱11名. 熊本ダイハツ8名. スズキ自販熊本2名. 熊本日野2名			
平成23年	30年 7名	熊本トヨタ1名. 熊本トヨペット1名. トヨタカローラ熊本1名. 熊本 日産1名. ホンダカーズ熊本1名. 熊本スバル1名. 熊本日野1名			
	20年 42名	熊本トヨタ6名. 熊本トヨペット7名. トヨタカローラ熊本3名. 熊本日産2名. 日産プリンス熊本2名. 熊本三菱5名. 熊本ダイハツ4名. ホンダカーズ熊本9名. スズキ自販熊本2名. 熊本日野1名. シュテルン熊本1名			
平成24年	30年 3名	熊本トヨペット1名. トヨタカローラ熊本1名. 熊本ダイハツ1名			
	20年 23名	熊本トヨタ4名. 熊本トヨペット7名. トヨタカローラ熊本1名. ネッツトヨタ熊本3名. 日産プリンス熊本1名. 熊本ダイハツ1名. 熊本スバル4名. スズキ自販熊本2名			
	30年 1名	熊本ダイハツ1名			
平成25年	20年 21名	熊本トヨタ2名. 熊本トヨペット3名. トヨタカローラ熊本3名. 日産 プリンス熊本1名. 熊本三菱1名. 熊本ダイハツ3名. ホンダカーズ 熊本6名. スズキ自販熊本2名			
	30年 3名	熊本トヨペット1名. ホンダカーズ熊本1名. スズキ自販熊本1名			
平成26年	20年 19名	熊本トヨタ2名. 熊本トヨペット1名. トヨタカローラ熊本1名. 日産 プリンス熊本1名. 熊本三菱2名. ホンダカーズ熊本2名. 熊本スバル6名. スズキ自販熊本2名. 熊本日野1名. アデル・カーズ1名			
平成27年	20年 13名	トヨタカローラ熊本1名. 南九州マツダ4名. 熊本三菱1名. ホンダカーズ熊本2名. スズキ自販熊本2名. モトーレンフロイデ3名			
平成28年	20年 6名	ネッツトヨタ中九州1名. 熊本三菱1名. ホンダカーズ熊本2名. スズキ自販熊本1名. ファーレン熊本1名			
平成29年	30年 8名	熊本トヨタ1名. 熊本トヨペット5名. ホンダカーズ熊本1名. スズキ 自販熊本1名			
	20年 14名	熊本トヨタ2名. 熊本トヨペット2名. 熊本ダイハツ1名. ホンダカーズ熊本2名. 熊本三菱2名. 南九州マツダ3名. スズキ自販熊本1名. ファーレン熊本1名			
平成30年	30年 7名	熊本日産3名. 日産プリンス熊本1名. ズキ自販熊本3名			
	20年 16名	熊本トヨタ1名. 熊本日産8名. 日産プリンス熊本1名. 熊本ダイハツ2名. スズキ自販熊本1名. 熊本日野1名. アデル・カーズ2名			

22年度以前・・・・会員の20年以上運転に伴う業務に従事し、かつ5年以内の無事故無違反で他の運転者の模範となる者

23年度より…… 同一販売店に3年以上勤務し30年、20年無事故無違反で他の運転者の模範と認められる者

地域社会とともに

⑥盲動犬貸与について

平成22年 寄附50万円

平成26年7月23日 九州盲導犬協会と盲導犬育成資金として寄附金申込書を交わす。

平成26年 第1回寄附50万円 平成27年 第2回寄附50万円

※平成27年9月18日交通安全集いで内田舞様に盲導犬(ヤファ)を貸与する

平成28年 第3回寄附50万円 平成29年 第4回寄附50万円

平成30年 第5回寄附50万円 (累計100万円)

⑦マラソン車両貸与について

平成24年から熊本城マラソン事務局に会員様より毎年車両の貸与を行っている。

●当初は担当理事の販社を中心に展開

(トヨタ5社)

(トヨタ5社以外)

①熊本トヨペット	平成24年度	①熊本日産	
②熊本トヨタ	平成25年度	②ホンダカーズ熊本	
③トヨタカローラ熊本	平成26年度	③熊本ダイハツ	
④ネッツトヨタ熊本	平成27年度	④日産プリンス熊本	
⑤ネッツトヨタ中九州	平成28年度	⑤スズキ自販熊本	
⑥熊本トヨペット	平成29年度	⑥熊本スバル	
⑧熊本トヨタ	平成30年度	⑦南九州マツダ	
	平成31年度	⑧熊本三菱	





●全国高校野球選手権大会出場校へお祝い



地域社会への貢献として、毎年、春の選抜、夏の甲子園大会出場の学校に御祝い金を渡している。

※写真は、第100回全国高校野球選手権大会に出場する東海大学 付属熊本星翔高等学校(平成30年7月30日)

資料編

●歴代会長



初 代 (昭和23年4月~昭和54年5月)

諒

津

金



第 2 代 (昭和54年5月~平成元年2月)

齊 藤 智 惣



第 3 代 (平成元年2月~平成12年2月)

與 縄 董



第 4 代 (平成12年2月~平成16年2月)

梅崎輝也



第 5 代 (平成16年2月~平成18年2月) 木 村 純 久



第6代 (平成18年2月~現在)

與 縄 義 昭

●歴代相談役

理事相談役

與縄 董

平成11年2月~平成13年12月

相談役

與縄 董

平成13年12月~平成15年11月

●歴代副会長

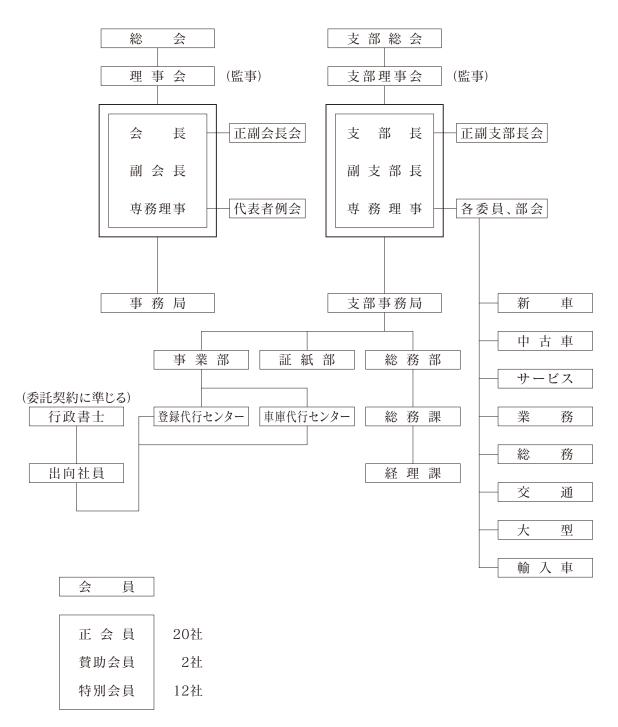
忠雄 與縄 吉本 富尾 智惣 齊藤 豊田 時雄 合志 三郎 木下 七郎 徳住 正吉 吉本 伊成 西田 吉治 木村 純久 與縄 義昭 輝也 梅﨑 齊藤 直信 坂田 信治

昭和23年12月~昭和43年8月昭和23年12月~昭和47年8月昭和23年12月~昭和47年8月昭和44年5月~昭和54年5月昭和54年5月~昭和54年5月~昭和54年5月~昭和58年2月~昭和58年2月~昭和60年1月昭和58年2月~平成9年10月昭和61年4月~平成元年12月平成2年2月~平成15年2月平成16年2月~平成11年2月平成7年2月平成16年2月~平成11年2月平成7年2月平成16年2月~平成11年2月

平成18年 2月~現在 平成20年 2月~現在

組織と構成 (平成30年3月24日現在)

〔熊本県自動車販売店協会〕 〔自販連熊本県支部〕



協会会員 (平成20年~平成29年)

	T	<u> </u>	Γ	T	Г
	平成20年	21年	22年	23年	24年
会 長					與縄 義昭 (熊本トヨタ)
	4				
副会長					齊藤 直信 (熊本トヨペット)
副会長					坂田 信治
理 事					梅﨑 輝也 (トヨタカローラ熊本)
理 事				河上 和正 (モトーレンフロイデ)	
理 事	吉田 三好				井上 雄一朗
理 事	原田 廣行 (熊本三菱)			長谷川 靖則 (日産プリンス熊本)	
理 事	高田 修司 (スズキ自販熊本)				池永 成正
			4		
理 事	勝田 一郎 (日産プリンス熊本)	安田 毅			長尾 吉益
	4				
専務理事					山根 法生
松 由	-				
監事			早田 幹雄		
	—		-		
監事	山形 賢一			宮﨑 敏雄	

25年	26年	27年	28年	29年
				——
				
			正 公一即	
			西治三朗 (ネッツトヨタ中九州)	
				
山形 賢一 (熊本スバル)	亀田 文雄 (日産プリンス熊本)			
URASA W	(口圧ノリンハボギ)			
				$\qquad \qquad \longrightarrow$
				高田 宏之 (熊本日野)
		——	III but the photo	———
			川畑 幸広	
——	—	豊永 深志		——
		豊永 深志 (熊本ダイハツ)		
		髙田 宏之 (熊本日野)		◆ 推葉 正博 (スズキ自販)
		(照47日野)		(ヘヘヤロ双)

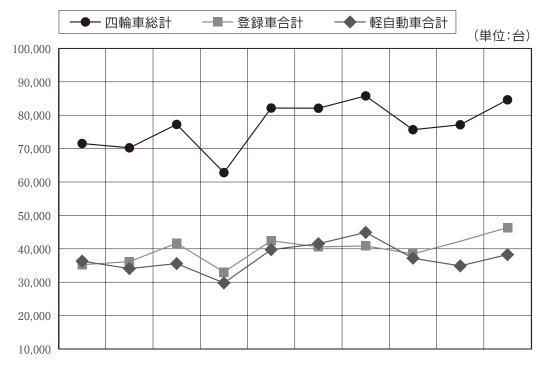
叙位・叙勲・褒章・大臣表彰

	役	職			氏	:名		所属会社	受賞内容	受賞年月
初	代	会	長	金	津		諒	熊本いすゞ自動車㈱	運輸大臣表彰 勲五等双光旭日章 正 六位・木 杯 (死亡による叙位)	昭和40年 6月 昭和41年11月 昭和58年 8月
元	副	会	長	與	縄	忠	雄	熊本トヨタ自動車㈱	運輸大臣表彰 勲五等瑞宝章 従 六 位 (死亡による叙位叙勲)	昭和43年 6月 昭和43年 8月
元	副	会	長	吉	本	當	尾	熊本マツダ自動車販売(株)	運輸大臣表彰 勲五等双光旭日章 正 六 位 (死亡による叙位叙勲)	昭和43年 6月 昭和44年11月 昭和54年 3月
元顧	副	会	長問	豊	田	時	雄	熊本日産自動車㈱	運輸大臣表彰 熟五等双光旭日章	昭和54年 6月 昭和55年11月
元	Ŧ	狸	事	井	上	忠	雄	トヨタオート熊本㈱	運 輸 大 臣 表 彰 交通栄誉賞緑十字金賞 藍 綬 褒 章	昭和53年 6月 昭和55年 1月 昭和56年11月
=	代丨	目会	長	齊	藤	智	惣	熊本トヨペット(株)	交通栄誉賞緑十字金賞 運 輸 大 臣 表 彰 従六位勲五等瑞宝章 (死亡による叙位叙勲)	昭和57年 1月 平成 2年 6月 平成 3年10月
元理	副	会	長事	木	下	七	郎	熊本日野自動車㈱	運輸大臣表彰交通栄誉賞緑十字金賞黄經 褒章	昭和58年 6月 昭和60年 1月 平成 2年11月
元	Ŧ	里	事	谷	П	敦	男	熊本三菱コルト自動車販売㈱	運輸大臣表彰	昭和58年 6月
=	代丨	目会	長	與	縄		董	熊本トヨタ自動車㈱	運 輸 大 臣 表 彰 藍 綬 褒 章 交通栄誉賞緑十字銀賞 旭 日 小 綬 章	昭和63年 6月 平成 5年 5月 平成 6年 1月 平成19年 5月
四	代丨	目会	長	梅	﨑	輝	也	トヨタカローラ熊本㈱	運 輸 大 臣 表 彰 黄 綬 褒 章	平成 4年 6月 平成 7年 4月
元	Į	里	事	金	津	通	夫	熊本いすゞ自動車㈱	運 輸 大 臣 表 彰 黄 綬 褒 章	平成 3年 6月 平成 6年 4月
				永	木	秀	夫	熊本スバル自動車㈱	運輸大臣表彰	昭和63年 6月
元	Ē	監	事	吉	本	栄	_	熊本ヤナセ㈱	運輸大臣表彰	平成 8年 6月
				今	村	基 美	男	フォード宇土	運輸大臣表彰	平成 8年 6月
六	代丨	目会	長	與	縄	義	昭	熊本トヨタ自動車㈱	文 部 大 臣 表 彰 運 輸 局 長 表 彰 国土交通省大臣表彰	昭和63年 8月 平成 4年 6月 平成21年 6月

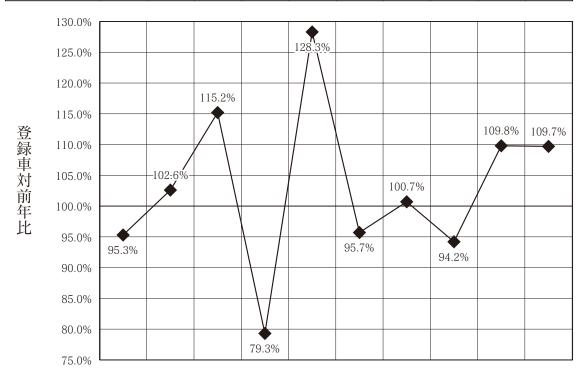
●熊本運輸支局 歴代支局長

久保	博喜	平成20年4月1日
久保	博喜	平成21年4月1日
橋口	光義	平成22年4月1日
橋口	光義	平成23年4月1日
溝上	義則	平成24年4月1日
溝上	義則	平成25年4月1日
本田	和久	平成26年4月1日
本田	和久	平成27年4月1日
本田	和久	平成28年4月1日
村上	真也	平成29年4月1日
松野	完治	平成30年4月1日

過去10年間の新車登録台数の推移 (熊本県)



年 度	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
四輪車総計	71,529	70,240	77,241	62,818	82,148	82,096	85,778	75,661	77,144	84,616
登録車合計	35,240	36,161	41,669	33,043	42,408	40,569	40,864	38,478	42,260	46,354
軽自動車合計	36,309	34,079	35,572	29,775	39,740	41,527	44,914	37,183	34,884	38,262
登録車対前年比	95.3%	102.6%	115.2%	79.3%	128.3%	95.7%	100.7%	94.2%	109.8%	109.7%



登録センター扱代納集計表 (単位は円)

	①自動車税、 自動車取得税	②標板代	③重量税	④検査登録 手数料印紙	⑤その他	①~⑤合計
平成20年	2,997,662,000	75,952,600	5,632,132,000	180,082,050	132,632,896	9,018,461,546
平成21年	2,172,240,600	81,671,440	4,757,034,100	186,837,700	134,534,529	7,332,318,369
平成22年	1,858,364,500	95,330,230	3,768,087,100	200,382,800	151,438,767	6,073,603,397
平成23年	1,389,916,000	81,523,030	3,397,046,200	174,961,050	141,131,065	5,184,577,345
平成24年	1,937,964,100	103,550,720	3,046,898,400	190,647,000	156,487,199	5,435,547,419
平成25年	1,778,124,700	102,393,490	2,704,471,000	187,222,000	150,857,727	4,923,068,917
平成26年	1,221,348,400	105,198,700	2,518,776,600	181,946,700	135,925,759	4,163,196,159
平成27年	1,274,257,600	100,434,050	2,733,873,000	182,940,100	149,816,610	4,441,321,360
平成28年	1,527,749,000	108,371,740	2,758,884,700	184,846,900	168,170,267	4,748,022,607
平成29年	1,895,595,500	119,314,450	2,875,004,700	199,876,200	175,135,829	5,264,926,679

登録代行センター取扱件数表(単位は件)

	新規登録	中間登録	商品車	抹消·解除	合計
平成20年	32,307	4,781	7,092	19,693	63,873
平成21年	34,077	4,503	5,492	22,151	66,223
平成22年	38,901	4,615	6,441	27,781	77,738
平成23年	30,667	4,508	6,659	16,968	58,802
平成24年	39,021	4,984	7,272	21,553	72,830
平成25年	37,176	4,891	7,308	22,050	71,425
平成26年	36,804	4,623	6,680	22,427	70,534
平成27年	34,678	4,557	6,042	19,542	64,819
平成28年	37,451	4,832	6,275	19,229	67,787
平成29年	41,142	4,823	5,755	20,891	72,611

	継続車検	軽自動車	所有権解除	希望番号	合計
平成20年	120,803	2,406	647	8,707	132,563
平成21年	123,012	2,175	568	9,729	135,484
平成22年	122,901	2,310	493	12,320	138,024
平成23年	126,734	2,126	359	11,732	140,951
平成24年	120,405	2,883	375	14,953	138,616
平成25年	114,701	3,412	314	15,584	134,011
平成26年	109,712	3,628	322	16,645	130,307
平成27年	119,786	3,341	231	15,766	139,124
平成28年	116,158	2,557	246	17,890	136,851
平成29年	126,335	2,500	218	19,778	148,831

会員名簿 平成30年9月1日現在 (順不同)

役職名	会 社 名	所 在 地	代 表 者
会 長 支 部 長	熊本トヨタ自動車株式会社	熊本市南区日吉2丁目10-1 〒861-4109 TEL357-6111	代表取締役社長 與縄 義昭
副 会 長 副支部長	熊本トヨペット株式会社	熊本市南区十禅寺2丁目2-5 〒860-0824 TEL353-5111	代表取締役会長 齊藤 直信
副 会 長 副支部長	熊本日産自動車株式会社	熊本市西区上熊本2丁目4-15 〒860-0079 TEL354-0123	代表取締役社長 坂田 信治
理事	トヨタカローラ熊本株式会社	熊本市中央区世安町183 〒860-0823 TEL362-2111	代表取締役会長 梅﨑 輝也
理事	ネッツトヨタ熊本株式会社	熊本市東区新南部6丁目3-125 〒861-8028 TEL382-1234	代表取締役社長 井上雄一朗
理事	アデル・カーズ株式会社	熊本市南区近見6丁目22-70 〒861-4101 TEL312-8888	代表取締役社長 池永 成正
理事	日産プリンス熊本販売株式会社	熊本市東区西原1丁目2-15 〒861-8029 TEL384-1123	代表取締役社長 亀田 文雄
理事	ネッツトヨタ中九州株式会社	熊本市中央区世安町183 〒860-0823 TEL371-7111	代表取締役社長 西 治三朗
理事	熊本日野自動車株式会社	熊本市南区南高江3丁目2-115 〒861-4106 TEL357-3111	代表取締役社長 髙田 宏之
監事	熊本ダイハツ販売株式会社	熊本市南区平田2丁目8-70 〒860-0826 TEL354-3111	代表取締役社長 豊永 深志
監事	株式会社スズキ自販熊本	熊本市南区平田1丁目1-6 〒860-0826 TEL355-2311	代表取締役社長 椎葉 正博
	株式会社ホンダカーズ熊本	熊本市中央区世安町193 〒860-0823 TEL352-9161	代表取締役社長 近藤 一彦
	熊本三菱自動車販売株式会社	熊本市南区平田2丁目1-57 〒860-0826 TEL354-2000	代表取締役社長 山崎 幸作
	熊本スバル自動車株式会社	熊本市南区南高江1丁目2-30 〒861-4106 TEL358-3783	代表取締役社長 松本 哲也
	株式会社シュテルン熊本	熊本市北区大窪4丁目1-1 〒860-0083 TEL342-1022	代表取締役社長 園田 博
	株式会社ヤナセ	熊本市南区十禅寺3丁目4-68 〒860-0824 TEL355-4355	熊本南支店支店長 中島真二郎
	株式会社モトーレンフロイデ	熊本市北区飛田4丁目10-15 〒861-5514 TEL343-1800	代表取締役社長 郷 宏俊
	ファーレン熊本株式会社	熊本市東区健軍3丁目24-1 〒862-0911 TEL368-5171	代表取締役社長 丸山美代子
	株式会社南九州マツダ	熊本市南区南高江1丁目13-8 〒861-4106 TEL357-8111	代表取締役社長 工藤 勝正
	いすゞ自動車九州株式会社	熊本市南区南高江3丁目2-105 〒861-4106 TEL357-1111	南九州副支社長 平原 勇治

賛助会員

役職名	会 社 名	所 在 地	代 表 者
	三菱ふそうトラック・バス㈱九州ふそう	熊本市南区南高江5丁目1-1 〒861-4106 TEL311-3211	支店長 松﨑 孝美
	UDトラックス株式会社	熊本市南区平田2丁目8-62 〒860-0826 TEL356-2341	地域統括営業部長 森 秀昭

特別会員名簿

会 社 名	所 在 地		代表	長者
有限会社田畑ホンダ	〒864-0002 荒尾市万田宮の後955-1	TEL0968-62-1410	田畑	篤
株式会社玉名ホンダ	〒865-0023 玉名市大倉559-1	TEL0968-74-1018	村上	新
株式会社藤原ホンダ	〒861-0562 山鹿市鹿央町持松160-1	TEL0968-44-3155	藤原	久昭
株式会社ホンダオート菊池	〒861-1306 菊池市大字大琳寺43	TEL0968-25-4695	長尾	浩一
株式会社ホンダ中九州	〒869-2612 阿蘇市一の宮町大字宮地4549-1	TEL0967-22-0347	志賀	克欣
株式会社ホンダ販売熊本	〒861-2106 熊本市東区東野2-8-1	TEL096-369-1212	西野	初義
有限会社江津ホンダ販売	〒861-4151 熊本市南区富合町大字清藤458-13	TEL096-357-4400	坂口	大祐
株式会社ホンダオート熊本	〒869-0532 宇城市松橋町大字久具322	TEL0964-33-1133	森田	康夫
株式会社コガホンダ	〒868-0072 人吉市西間下町1063-1	TEL0966-22-4752	古閑	幸代
株式会社丸尾ホンダ	〒868-0025 人吉市瓦屋町10-1	TEL0966-22-5875	丸尾	真也
有限会社宮川ホンダ自動車	〒867-0003 水俣市ひばりケ丘3-101	TEL0966-63-1255	宮川	寅喜
株式会社ホンダ四輪熊本	〒861-4106 熊本市南区南高江6丁目6-3	TEL096-357-5311	西野	義隆

〔正会員〕



熊本トヨタ自動車株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-4109

住 所 熊本市南区日吉2丁目10番1号

電話番号 (代表) 096-357-6111

代表者 代表取締役会長 與縄 董

代表取締役社長 與縄 義昭

創 立 昭和12年7月

従業員数 260名



熊本トヨペット株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0824

住 所 熊本市南区十禅寺2丁目2番5号

電話番号 (代表)096-353-5111

代表 者 代表取締役会長 齊藤 直信

代表取締役社長 齊藤 文夫

設 立 昭和31年9月

従業員数 321名



トヨタカローラ熊本株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0823

住 所 熊本市中央区世安町183番地

電話番号 (代表) 096-362-2111

代表 者 代表取締役会長 梅﨑 輝也

代表取締役社長 西 治三朗

創 立 昭和37年2月

従業員数 410名



ネッツトヨタ熊本株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-8028 代表 者 代表取締役社長 井上雄一朗

住 所 熊本市東区新南部6丁目3番125号 設 立 昭和43年4月1日

電話番号 (代表) 096-382-1234 従業員数 325名

〔正会員〕



ネッツトヨタ中九州株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0823

住 所 熊本市中央区世安町183番地

電話番号 (代表)096-371-7111

代表者 代表取締役会長 梅﨑 輝也

代表取締役社長 西 治三朗

設 立 昭和54年9月26日

従業員数 136名



熊本日産自動車株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0079

住 所 熊本市西区上熊本2丁目4番15号 設 立 昭和21年11月30日

電話番号 (代表) 096-354-0123

代表者 代表取締役社長 坂田 信治

従業員数 275名



日産プリンス熊本販売株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-8029

住 所 熊本市東区西原1丁目2番15号

電話番号 (代表) 096-384-1123

代表者 代表取締役社長 亀田 文雄

設 立 昭和27年3月8日

従業員数 290名



※写真は南高江店になります。

株式会社南九州マツダ

〔概要〕

郵便番号 861-4106 代表 者 代表取締役社長 工藤 勝正

住 所 本 社 鹿児島市新栄町4番4号 設 立 昭和21年3月

熊本事業部 熊本市南区南高江1丁目13番8号 従業員数 483名 熊本県内 158名

電話番号 096-357-8111

〔正会員〕



株式会社ホンダカーズ熊本

〔概要〕

郵便番号 860-0823

住 所 熊本市中央区世安町193号 電話番号 096-352-9161(代表) 代表者 代表取締役社長 近藤 一彦

設 立 昭和47年5月 従業員数 276名



熊本三菱自動車販売株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0826

住 所 熊本市南区平田2丁目1番57号

電話番号 096-354-2000(代表)

代表者 代表取締役社長 山崎 幸作

設 立 昭和43年5月1日

従業員数 145名



熊本ダイハツ販売株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0826

住 所 熊本市南区平田2丁目8番70号 創 立 昭和36年3月21日

電話番号 096-354-3111(代表)

代表 者 代表取締役社長 豊永 深志

従業員数 380名



熊本スバル自動車株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-4106 代表者 代表取締役社長 松本 哲也

住 所 熊本市南区南高江1丁目2番30号 設 立 昭和37年

電話番号 096-358-3783(代表) 従業員数 141名

〔正会員〕



株式会社スズキ自販熊本

〔概要〕

郵便番号 860-0826 代表 者 代表取締役社長 椎葉 正博

 住
 所
 熊本市南区平田1丁目1番6号
 設
 立
 昭和33年1月

 電話番号
 096-355-2311(代表)
 従業員数
 285名



熊本日野自動車株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-4106 代表 者 代表取締役社長 髙田 宏之

住 所 熊本市南区南高江3丁目2番115号 創 立 昭和25年5月

電話番号 096-357-3111(代表) 従業員数 141名



※写真は熊本支店になります。

いすゞ自動車九州株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-4106

住 所 本 社 福岡市東区東浜1丁目10番85号

熊本支店 熊本市南区南高江3丁目2番105号 設 立 平成19年4月2日

電話番号 096-357-1111

代表者 代表取締役 蛭間 淑雄

南九州副支社長 平原 勇治

従業員数 1,210名 熊本県内 157名



※写真は熊本南支店になります。

株式会社ヤナセ 九州営業本部

〔概要〕

郵便番号 860-0824

住 所 九州営業本部 福岡市中央区平尾3丁目3番1号

熊本南支店 熊本市南区十禅寺3丁目4番68号 設 立 大正4年

電話番号 096-355-4355

代表者 支配人 土井 肇

熊本南支店長 中島真二郎

従業員数 4,245名 熊本県内 50名

〔正会員〕



※写真は熊本インター店になります。

株式会社モトーレンフロイデ

〔概要〕

郵便番号 861-5514

住 所 熊本市北区飛田4丁目10番15号

電話番号 096-343-1800(代表)

代表者 代表取締役会長 米澤 義一

代表取締役社長 郷 宏俊

設 立 昭和54年1月16日

従業員数 88名



株式会社シュテルン熊本

〔概要〕

郵便番号 860-0083

住 所 熊本市北区大窪4丁目1番1号

電話番号 096-342-1022(代表)

代表 者 代表取締役会長 米澤 義一

代表取締役社長 園田 博

設 立 平成元年10月31日

従業員数 35名



アデル・カーズ株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-4101

住 所 熊本市南区近見6丁目22番70号 創 立 昭和62年8月

電話番号 096-312-8888(代表)

代表者 代表取締役社長 池永 成正

従業員数 49名



ファーレン熊本株式会社

〔概要〕

郵便番号 862-0963 代 表 者 代表取締役社長 丸山美代子

住 所 熊本市南区出仲間9丁目5番25号 設 立 昭和35年3月1日

電話番号 096-368-5171(代表) 従業員数 64名

〔賛助会員〕

UDトラックス株式会社

〔概要〕

郵便番号 860-0826

住 所 本 社 埼玉県上尾市大字壱番地

熊本地域営業 熊本市南区平田2丁目8番62号

電話番号 096-356-2341

代表 者 代表取締役会長 ヨアキム・ローゼンバーグ

地域統括営業部長 森 秀昭

創 立 昭和10年12月1日

従業員数 6,210名 熊本県内48名

三菱ふそうトラック・バス株式会社

〔概要〕

郵便番号 861-4106

住 所 本 社 神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号

熊本支店 熊本市南区南高江5丁目1番1号

電話番号 096-311-3211

代表 者 代表取締役会長 松永 和夫

代表取締役社長 ハートムット・シック

熊 本 支 店 長 松﨑 孝美

設 立 平成15年1月6日

従業員数 11,000名 熊本県内 115名

〔特別会員〕

有限会社田畑ホンダ

郵便番号 864-0002

住 所 熊本県荒尾市万田宮の後955-1

電話番号 0968-62-1410 代表者 田畑 篤

株式会社藤原ホンダ

郵便番号 861-0562

住 所 熊本県山鹿市鹿央町持松160-1

電話番号 0968-44-3155 代表者 藤原 久昭

株式会社ホンダ中九州

郵便番号 869-2612

住 所 熊本県阿蘇市一の宮町大字宮地4549-1 住 所 熊本市東区東野2-8-1

電話番号 0967-22-0347 代表者 志賀 克欣

有限会社江津ホンダ販売

郵便番号 861-4151

住 所 熊本市南区富合町大字清藤458-13

電話番号 096-357-4400 代表者 坂口 大祐

株式会社コガホンダ

郵便番号 868-0072

住 所 熊本県人吉市西間下町1063-1

電話番号 0966-22-4752 代表者 古閑 幸代

有限会社宮川ホンダ自動車

郵便番号 867-0003

住 所 熊本県水俣市ひばりヶ丘3-101

電話番号 0966-63-1255 代表者 宮川 寅喜

株式会社玉名ホンダ

郵便番号 865-0023

住 所 熊本県玉名市大倉559-1

電話番号 0968-74-1018 代表者 村上 新

株式会社ホンダオート菊池

郵便番号 861-1306

住 所 熊本県菊池市大字大琳寺43

電話番号 0968-25-4695 代表者 長尾 浩一

株式会社ホンダ販売熊本

郵便番号 861-2106

住 所 熊本市東区東野2-8-1 電話番号 096-369-1212 代表者 西野 初義

株式会社ホンダオート熊本

郵便番号 869-0532

住 所 熊本県宇城市松橋町大字久具322

電話番号 0964-33-1133 代表者 森田 康夫

株式会社丸尾ホンダ

郵便番号 868-0025

住 所 熊本県人吉市瓦屋町10-1

電話番号 0966-22-5875 代表者 丸尾 真也

株式会社ホンダ四輪熊本

郵便番号 861-4106

住 所 熊本市南区南高江6-6-3

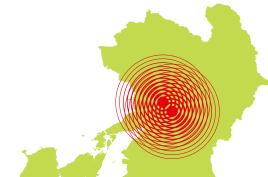
電話番号 096-357-5311 代表者 西野 義隆

■前震

マグニチュード:6.5 最大震度:7(益城町) 震度6弱(東区、西区、南区) 震度5強(中央区、北区)

■本震

マグニチュード:7.3 最大震度:7(益城町、西原村) 震度6強(中央区、東区、西区) 震度6弱(南区、北区)



■地震の被害状況

■人的被害(平成29年1月31日現在)

死者:64人(直接死6人 関連死58人)

重傷者:711人

■住宅被害(り災証明書交付件数)(平成29年1月31日現在)

全壊:5.669件

大規模半壊:8,795件

半壊:35,798件

一部損壊:67,113件

■水道

•取水井戸96本停止(全96本)

•最大約326,000世帯が断水(4月16日時点) ⇒4月30日 通水完了

電気

•68,600戸停電(4月16日6時時点) ⇒4月18日 午後復旧

ガス

•1,123戸供給停止(4月15日14時時点)

•105,000戸供給停止(4月16日5時時点)

⇒4月30日 供給開始

※2016年5月 熊本地震報道写真集(熊本日日新聞社)より出典













■建替えの経緯

2年前の平成28年4月、未曾有の大地震が発生し、熊本県自動車会館は大規模半壊となった。 特に1階の柱が爆裂し、緊急応急修理を行うが、損傷状態が酷く建替えが必要となった。

翌年4月5日に起工式を行い、有限会社野中建築事務所様の設計と株式会社建吉組の施工で建替えに入った。着工から9ヶ月後の平成29年12月、新自動車会館は完成した。翌年の平成30年1月には、全団体の入居が完了した。







■熊本地震により、社屋は甚大な被害を受け、社屋を新しく建て直すことになる













■平成29年4月より新社屋の完成にむけ、着工する



■平成29年12月、新社屋が完成する

創立70周年記念誌

10年の歩み

-平成20年~平成29年-

発 行 日 平成30年11月30日

編集/発行 熊本県自動車販売店協会

〒862-0901 熊本市東区東町4丁目14-8

(㈱熊本県自動車会館内)

TEL (096) 365-0638

 熊本県自動車販売店協会

 創立

 一株20年

 中株20年

 中株20年

 中株29年

 年の歩み